

01 ネット時代の成功要因を探る

注文や来店を簡単にする
 スマホアプリ

▶ アメリカの宅配ピザチェーンは、ピザのサイズや住所・氏名を事前登録しておけば、起動するだけで10秒後に自動的に注文できるスマホのアプリを配信している。これで面倒な注文なしでピザが食べられる。

日本向けのアプリでは、店が発注者の居場所をGPSでわかるため、花見やピクニック先からでも注文できる。注文後は追跡システムで、焼いている最中か、配達中か、あと何分で届くかといった現在の状況もわかる。

▶ 安い価格で人気の回転寿司チェーンではどの店も行列ができ、待たされることが嫌で敬遠する客もいた。そこで、同社はスマホアプリで店舗検索に加えて、来店予約もできるようにした。

予約は「今から行く(受付)」と「後で行く(予約)」の2種類がある。どちらの場合も人数と席(カウンターかテーブル)の指定をして、15分単位で時間を選ぶ。

お客さんは来店したら店頭にある端末で予約番号を入力し、呼び出されるのを待つ。

席を案内される30分前、10分前、案内される時、それぞれアプリでアラートが表示され、呼び出しから30分経っても来店しないと自動的にキャンセルされる。

スマホのアプリは、重要な集客ツールになっている。

02 この店に学べ!

今までと違う利用方法で
 新たな顧客を開拓

▶ 脳のトレーニングになるからと麻雀を始めたい高齢者が増えている。だが、麻雀荘は不健康なイメージがあって行きにくい。そこで、東京・銀座に麻雀を純粋に楽しめる麻雀荘が誕生した。

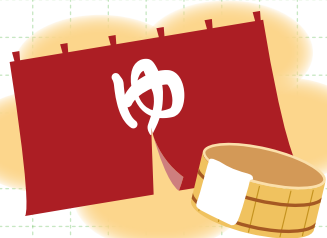
営業は午前10時から午後4時まで。完全禁煙、賭け麻雀禁止。会員制で入会金2,000円、1日券1,800円(全て税抜)。初心者には日曜・火曜・金曜午後1時から麻雀講座を開催。1日分の料金を参加できる。

利用客は1日平均40名で、8割が女性だ。年配の常連さんが多い。お昼は麻雀卓の上にテーブル板を置き、各自が持参した弁当で休憩する。味噌汁のサービスも好評だ。

▶ 「ランナーの聖地」と呼ばれる皇居周辺には、更衣室やシャワーを備えたランニングステーションがいくつもある。その中で注目されているのは、半蔵門にある創業33年の銭湯だ。

ランナーは脱衣所でウェアに着替え、ロッカーに荷物を入れて、鍵を持って皇居外苑へ走りに行くことができる。ランニングを楽しんだ後は、戻って銭湯で汗を流せる。

料金は都内の他の銭湯と同じ460円。石鹸・シャンプーは無料で使える。毎日、仕事帰りのランナーが多く利用している。



Check! 要チェック! 進化するプロモーション手法に必要な基礎知識

DMの発送に便利な郵便サービス《後編》

Eメールが多く使われる今でも、重要な販促ツールであるダイレクトメール(DM)。郵便サービスを上手く利用すると、安い料金で、広範囲に送り届けられることができる。

● 広告物以外に適用できる郵便料金割引制度

DMに便利な割引サービスとして「**広告物郵便**」があるが、これは広告物を同時に2000通以上差し出すことが条件となっている。

では、2000通以上差し出すが、広告物に該当しない場合はどうするか。

この場合、「**区分郵便物**」の割引を使う方法がある。受取人を郵便番号ごとに区分して差し出すもので、3%~6%の割引が受けられる。送達に3日程度の余裕を承諾すると4%の割引が加算されるなどの特別割引もある。

また、2000通以上差し出さなくても、100通以上の発送なら「**郵便区内特別郵便物**」が使える。

これは、同一差出人から同時に100通以上差出し、同一の郵便区内のみにおいて引き受け及び配達を行う場合に、通常の料金より10~95円程度割安になる制度だ。取り扱うのは、長さ34cm・幅25cm・重量250g以内の定形郵便物または定形外郵便物で、形状・重量、取り扱いが同一のものに限定される。

また、差し出し枚数が1000通以上で、配達まで通常の送達日数に加えて3日程度の余裕を承諾することなどが条件の特別料金もある。

この制度は適用条件が様々で、特別料金は4種類もあるので、詳細は郵便局のサイト(下記)を参照していただきたい。

● 顧客リストがなくても配達できる配達地域指定郵便物

新規オープンのため顧客リストがない場合や、顧客以外の人に広く知らせたい場合などには、町丁目の地域単位で全戸に配達される「**配達地域指定郵便物**」が効果的だ。

同一差出人で、手紙(長さ34cm以内・幅25cm以内の定形・定形外)が対象だ。宛名は不要で、同一の郵便区内で引き受け及び配達される。同種の他の郵便物の送達日数に3日程度加算した日数を承諾することが必要だ。

料金は25gまでで28円、50gまでで41円、100gまでで55円。

郵便として配達されるため「チラシお断り」のマンションにも配達が可能だ。

これらの他に、宅配業者も含めてDMに使えるサービスがある。

※本記事で紹介した郵便割引制度と料金は2017年2月現在のもの。詳細は郵便局のサイトを参照。

- 区分郵便物
<http://www.post.japanpost.jp/service/discount/kubun.html>
- 郵便区内特別郵便物
<http://www.post.japanpost.jp/service/discount/shinai.html>
- 配達地域指定郵便物
<https://www.post.japanpost.jp/service/discount/townmail.html>